

<研究課題名>

旭川赤十字病院 7 階きた病棟における褥瘡対策の取り組みの評価

<研究の目的>

2024 年度に実施した研究（対象期間：2022 年 4 月 1 日～2025 年 7 月 31 日）と、褥瘡対策強化後である 2025 年 8 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間における褥瘡治癒率、褥瘡発見時の DESIGN-R 評価、褥瘡対策マニュアル遵守状況を比較し、取り組みの効果を評価することで、今後の褥瘡対策の充実につなげることを目的としています。

<研究の対象者>

2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの期間に、旭川赤十字病院 7 階きた病棟に入院し、褥瘡治療を受けた患者さんを対象としています。

<研究方法>

対象となる患者さんの診療録（電子カルテ）から、褥瘡の状態、治癒状況、褥瘡評価（DESIGN-R）、褥瘡対策実施状況等の情報を収集し、分析を行います。

本研究は通常診療の範囲内で得られた既存情報を用いて実施する後ろ向き観察研究であり、新たな検査や治療、介入等はいりません。

<使用する情報>

診療録に記載された以下の情報を使用します。

- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ 入院期間
- ・ 褥瘡発生部位
- ・ 褥瘡評価（DESIGN-R）
- ・ 褥瘡治癒状況
- ・ 褥瘡対策実施状況
- ・ その他、研究に必要な診療情報

<個人情報の取扱い>

本研究で使用するデータは、既に匿名化されており、氏名や住所等の個人を特定できる情報は含まれておりません。研究成果の公表に際しても、個人が特定されることはありません。

<研究への参加について>

本研究では、既存の診療情報を用いる後ろ向き観察研究であり、患者さんへの侵襲や介入はありません。そのため、個別に同意（インフォームド・コンセント）はいただいております。

なお、本研究への参加は任意です。本研究に参加されない場合でも、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

<研究への不参加の申し出（オプトアウト）>

ご自身の情報が本研究に使用されることを希望されない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。

お申し出いただいた場合には、該当するデータを研究対象から除外いたします。

<研究責任者・担当者>

責任者：7 階きた病棟 看護師長 長谷川 浩美

担当者：7 階きた病棟 看護師 伊藤 真耶

奥田 愛可

齋藤 愛佳

福永 彩由

吉岡 花

宮本 茉莉

小野寺 ゆい

<問い合わせ先>

〒070-8530 旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 7 階きた病棟

担当者 伊藤 真耶

TEL：0166-22-8111

FAX：0166-24-4648